

# 意見・案等検討結果説明シート

整理番号	7
更新日時	令和2年3月27日

件名	ゴミ減量化の推進	目的 岩美町では、生活系可燃ゴミ(以下、ゴミ)削減に向け、マイバッグの推進、ゴミ処理機購入の助成、各団体への資源回収活動等への助成などを行っているが、年々人口が減少しているにもかかわらず、逆にゴミの排出量は増加しており、一人当たりのゴミ排出量が県内最下位(H29)である。 住みやすく魅力ある岩美町にするため、ゴミ排出量・ゴミ処分費を削減する必要がある。	主管課	環境水道課
			電話番号	0857-73-1567

提案内容(原文)	<p>1.実施主体 岩美町役場、各地区自治会</p> <p>2.実施時期 令和2年度 検討立案、令和3年度 運用開始</p> <p>3.実施内容                  (1)町民・町内業者へ4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)の必要性を周知徹底する。そして、目標達成に向け、ゴミ排出量削減を達成した地域自治会に交付金を加算するなどのインセンティブを与える。つまり、自治会単位でゴミの重量を算出し、対前年比で減少した自治会に対し、減少の割合に応じた交付金を加算。                  (2)町民のごみ減量化の積極的活動推進                  ①マイバック持参運動を呼びかけ、マイバック持参者にはポイント還元する。                  ②生ゴミコンポの利用促進の周知徹底                  (3)ゴミに含まれる事業所可燃ゴミ(許可事業所以外)の排出量把握と、その結果に基づく削減施策の推進。</p> <p>4 費用負担 町費。なお、ごみ処理費用逡減額を明瞭にし、本経費に充当する。</p> <p>◆問題点:自治会単位でのゴミの排出量の計測が無理な場合、収集コースの自治会単位に配分することも検討。</p> <p>◆参考資料(岩美町の年間ゴミの排出量及び処理費用)                  ※H29のゴミ排出量/人口がワースト1</p>																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口(人)</td> <td>11,872</td> <td>11,719</td> <td>11,588</td> </tr> <tr> <td>ゴミ排出量(t)</td> <td>2,109</td> <td>2,120</td> <td>2,128</td> </tr> <tr> <td>ゴミ排出量/人口(kg)</td> <td>178</td> <td>181</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>処理費用(千円)</td> <td>83,149</td> <td>92,555</td> <td>82,716</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成29年度約一千万円増えたのは、焼却炉等の修理費が発生したため)</p>				年	H28	H29	H30	人口(人)	11,872	11,719	11,588	ゴミ排出量(t)	2,109	2,120	2,128	ゴミ排出量/人口(kg)	178	181	184	処理費用(千円)	83,149	92,555
年	H28	H29	H30																				
人口(人)	11,872	11,719	11,588																				
ゴミ排出量(t)	2,109	2,120	2,128																				
ゴミ排出量/人口(kg)	178	181	184																				
処理費用(千円)	83,149	92,555	82,716																				

検討結果	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input checked="" type="checkbox"/> その他	ごみ処理事業は、自治体ごとに収集運搬の許可や焼却場の有無など、異なる条件の下で運営されております。ご提示いただきましたごみ排出量のデータは、「実態調査」によるものと推察しますが、その数値は、自治体ごとに含まれている要素や背景に違いがあります。さらに、岩美町の場合、実態調査の数値に事業所のごみ排出量も含まれております。ごみ排出量の増加につきましては、一般家庭から排出されるごみよりも、事業活動の活性化や家屋の建替えなどに伴い、事業所から排出されるごみが増加しているものと分析しております。
------	---	--

事業概要	款		(1)自治会単位でのごみ削減の取組に関するご提案につきましては、自治会単位での分析という面では有効な手段のひとつであると考えます。しかし、可燃、不燃ともに処理施設に午後4時までには搬入しなくてはならないことと、費用を最小限に抑える必要があることから、時間的にも人員的にも効率性が求められます。このため、自治会ごとに回収することや家庭ごみと事業ごみを分けて回収することが難しく、回収する過程において、ごみステーションごとに量を計測することも困難であります。自治会ごと、事業者ごとの計測につきましては、自治会や事業者の皆様によって、各回収場所に出されたごみの排出量を計測していただくことができれば可能であると考えます。  (2)ごみ減量化に関する活動のご提案につきましては、マイバッグの持参やコンポストの利用について、より一層広報・周知に努め、情報発信を行っていきたいと考えます。ポイント還元制度につきましても、手段のひとつとして、ごみ減量化に向けた施策の参考にさせていただきたいと思っております。
	項		
	目		
	事業名		
	事業費		
	財源内訳(千円)		
	一般財源		